

ジャーナリスト・伊藤千尋さんと行く スイス

旅行代金 2018年6月24日 発 436,000円

一人部屋追加料金 98,000円

定員 20名(最低実施人員15名) 添乗員同行 申込み締切 5月21日(月)

日次	月日	曜	都 市	現地時刻	通 機	摘 要	〈宿泊地〉	食 事
①	6月24日	日	東京・成田空港		航空便	空路→経由便でスイス・ジュネーブへ (時頃成田空港集合の予定です)		X 機 機
			ジュネーブ着			着後、陸路ホテルへ	〈ジュネーブ泊〉	
②	6月25日	月	ジュネーブ		公共交通 <small>なと</small>	終日：ジュネーブ市内見学 ●国連見学(パレ=デ=ナシオン) ◎国連関係者の方と懇談(予定) ◎旧市街(サン=ピエール大聖堂、宗教改革記念碑、 サン=ジェルマン教会、市庁舎、ルソーの家)		B X D
							〈ジュネーブ泊〉	
③	6月26日	火	ジュネーブ発 ローザンヌ着		列 車 徒 歩	陸路、ローザンヌへ 着後、ローザンヌ市内見学 ●オリンピック博物館 ◎ウーシー城 ◎旧市街(ローザンヌ大聖堂、パリュ広場、マルシェ など) 午後は、希望者の方をオードリー・ハップバーンゆかりの博物館にご案内		B L X
							〈ローザンヌ泊〉	
④	6月27日	水	ヴェヴェイ ローザンヌ着	終日	専用車	チャップリンゆかりの地見学 ●チャップリン・ワールド(博物館の方のお話) ◎コルシエ村散策(チャップリン夫婦のお墓)		B L X
							〈ローザンヌ泊〉	
⑤	6月28日	火	ローザンヌ発 ミューレン着		鉄 道 ケーブルカー	陸路、三名峰を臨む村ミューレンへ 列車と登山電車、ケーブルカーを乗り継ぎ、スイスののどかな 風景を車窓に見ながら列車の旅 着後、ミューレンでごゆっくりお過ごしください		B X D
							〈ミューレン泊〉	
⑥	6月29日	金	ミューレン	午前 午後 夜		アイガー・メンヒ・ユングフラウの三名峰を望める ハイキングコースを歩きます >ウィンターエック(1588m)に下るハイキング(約3時間) 日本画家・宮本和郎先生の展覧会を鑑賞 参加者夕食交流会		B X D
							〈ミューレン泊〉	
⑦	6月30日	土	ミューレン発 チューリッヒ発	早朝	列 車 航空機 航空機	陸路、空港へ 空路、経由便で帰国の途へ 乗り継いで、東京へ		B 機 機
							〈機中泊〉	
⑧	7月1日	日	東京・成田空港着			午前中、到着後、解散		
<p>B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食、X=自由食、OP=オプション・ツアー(希望者参加の小旅行、別途料金)※ 1)=視察・交流は相手側のご好意で実現するものです。突然の変更・訪問箇所の変更・入れ替えとなる場合があります。</p>								

ツアーの特色

- ◇スイスでのチャップリンの邸宅(マノワール=ド=バン)、ミュージアム「チャップリン・ワールド」見学
- ◇ILO(国際労働機関)などがある国連欧州本部(パレ=テ=ナシオン)を訪問
- ◇ミューレンでは開催中の日本画家・宮本和郎先生の個展を鑑賞
- ◇三名峰をのぞむ軽いハイキングコースを歩きスイスの自然を満喫

利用航空会社

フィンランド航空、アリタリア航空、K L Mオランダ航空、ルフトハンザドイツ航空、スカンジナビア航空、全日空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名
ジュネーブ	ヴァルヴィック、ノホテル
ローザンヌ	ホテル=ドゥ=プールバール、アラギャール
ミューレン	アイガー、エーデルワイス
	または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

- 国際航空料金(エコノミークラス)
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 空港施設使用料、保安料 成田 2,610 円
- お一人部屋追加料金 98,000 円
- 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 燃油サーチャージ 約 30,000 円 ※2018年2月現在のレートです
- 空港税 約 7,000 円
- 渡航手続費用:旅券印紙代
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



ミューレンからの三山



ヴェヴェイの町にあるチャップリンの銅像



パレ=テ=ナシオン



訪問時期は花の季節